

新しいレツドデータチェッカー を使う

2019.6.17.

国立科学博物館 標本資料センター
細矢 剛



レッドデータについて

レッドデータ種（絶滅のおそれのある野生生物）

環境省・都道府県・自治体。

多くは動物・昆虫・植物

環境省は動物・昆虫・植物・蘚苔類・地衣類・藻類・菌類。

レッドリスト（環境省）

環境省の場合、かつては5年に1回見直し。現在は毎年見直し、改訂。

レッドデータブック（環境省）

10年に1回見直し。

絶滅危惧の段階評価

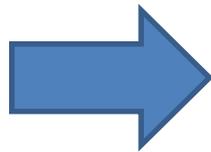
IUCNの用語に準じたものを使うことが多い。

レッドデータチェッカー

- S-Netに提供されるレッドデータ種を検出し、評価段階を返すツール。
- もともとのシステムは兵庫県立人と自然の博物館の三橋弘宗氏の作成で、エクセルのマクロを使用。
- 問題点：エクセルのバージョンによっての不具合。

元データ

種名	産地
種1	A県
種2	B県
種3	B県
種4	C県



戻り値

リスト	環境省	A県	B県	C県
種1	NT	CR+EN	NT	CR+EN
種2	CR+EN		EX	
種3	CR+EN	CR+EN		
種4		NT		NT

レッドデータチェッカーの改訂

- エクセルのバージョンに影響されないこと
- 複雑すぎないアルゴリズムを採用
- Pacific Spatial Solutions Inc.に外注
- メールベースで動作するツールとして開発

レッドデータチェッカーの使い方(1)

1. 問い合わせ種の**和名**と**産地(県)**がリストされたCSVファイル作成し、添付ファイルとして、メールで以下に送信します。ファイル名は任意。本文は不要です。件名は2.参照。

送信先: redlist_app(at)toki-pss.fmecloud.com

※ (at)を@に変えてください。

ファイルの見本は<http://science-net.kahaku.go.jp/app/page/activity.html>を御覧ください。なお10番以降はダメなデータの例です

2. 件名は、問い合わせ種の内容に合わせて以下のように設定してください。

件名	検索対象
red_animal	動物
red_insect	昆虫
red_plant	植物および菌類

レッドデータチェッカーの使い方(2)

3. 折返し、検索結果がredlistapp@gmail.comから送られてきます(問い合わせファイル名に「_result」が追加される)。4列目以降に検索結果が表示されています。

[環境省ランク]	: 環境省レッドリストにおけるランク
[産地都道府県ランク]	: 指定した都道府県レッドリストにおけるランク
[環境省学名]	: 環境省レッドリストにおける学名
[産地都道府県学名]	: 指定した都道府県レッドリストにおける学名

照会の結果が、該当がない場合は、「-」が記入される。

ファイルの見本は<http://science-net.kahaku.go.jp/app/page/activity.html>を御覧ください。ダメなデータの例には、理由を示しましたが、実際にはこれらが示されるわけではありません。なお、返送されるデータはCSVですが、例を示したファイルではセルに色をつけるため、エクセル形式となっています。

4. 送信データに不備があれば、エラーメッセージが返信されます。エラーを修正後、再度お問い合わせください。受信されていれば、必ず何らかのレスポンスがあります。

問い合わせデータにおける注意(1)

1. ファイル形式はCSVに限ります。列の順番があっていれば項目ラベルは何でも構いません。以下の形式と項目ラベルを基本にすると無難です。

1列目: **id** (任意のID、省略可。標本番号を入れるとよい。)
2列目: **wamei** (チェックしたい種の和名)
3列目: **sanchi** (チェックしたい種の産地)

2. 動物・昆虫・植物は、それぞれ個別にファイルを作成してください。

問い合わせデータにおける注意(2)

3. 和名は全角カタカナで書いてください。

○アユ ×あゆ ×アユ ×Ayu

4. 和名は、厳密にリストと合致させてください。

○スズサイコ ×スヅサイコ

○アユ ×アユ (←見えませんが後ろにスペースが入っている)

○シコタンキンポウゲ ×シコタンキンポウゲ(アイヌキンポウゲ)
(←括弧書きで別な和名が書いてある)

5. 産地は、漢字の都道府県名としてください。ただし「都・道・府・県」は省略可能です。

○東京 ○東京都

×茨城県つくば市 ×イバラキ ×茨県

レッドチェッカーの動作の裏側

1. レッドチェッカーの裏側には各県のデータ（[47都道府県＋国]×3分類群）による「辞書データ」があり、事務局の人力でアップデートされています。
2. 検索対象種は、この辞書データの**和名と厳密に一致するかどうか**をもとにして検索され、該当する情報が表示されます。
3. データの更新は自動ではなく、人力によっています。現在のバージョンは以下を御覧ください。

http://science-net.kahaku.go.jp/app/page/tool_download.html##rdb_checker

事務局からのお願い

各県のレッドリストが更新されたら、情報の提供をお願いいたします。辞書データの更新は事務局の人力で行っています。また、各県の更新の情報が自動的に入手できるものではありません。ユーザーからの情報提供が新鮮なデータの維持に繋がります。

連絡先：

S-Net(at)kahaku.go.jp

※(at)を@に変えてください。